【イベントスケジュール】

4/30(日)・5/3(祝)・4(祝)・5(祝)
美しい日本の伝統文化にふれませんか？
暮らしに役立つ折形1日体験企画
教室

「日常生活にすぐに使える折形」をテーマに折形の基本形を学ぶほか、紙の種類や重ねの色の決まりごととそれらの歴史と背景などもお話いただきます。折形の魅力を知り、日々の生活に伝統の日本文化をとりいれてみませんか。

日時／4月30日(日)13:30～15:30
5月3日(水)13:30～15:30
4日(木)13:30～15:30
5日(金)14:30～16:00
会場／紙の文化博物館(別館)
定員/20名　申込/4月23日(日)17:00迄
参加費／3,000円(おみやげ付)

申込方法　イベント名・ご住所・お名前・お電話番号・参加人数を明記の上、FAX又はE-mailでお申込み下さい。
FAX：0778-42-3260　E-mail：museum@echizenwashi.jp

4/22(土)・23(祝)
和紙をまとう
和紙乃華づくり
教室

越前和紙を使った花「和紙乃華」をつくり活躍の場を広げる、鯖江市出身のフラワーデザイナー五十嵐純子氏のワークショップ。好きな和紙を選んでコサージュ作りをします。お子様もご参加いただけます。

日時／4月22日(土)・23日(日)
13:30～15:00
会場／紙の文化博物館(別館)
定員／各日20名
申込／4月14日(金)17:00迄
参加費／500円

講師 五十嵐 純子　フラワーデザイナー、和紙乃華「ILIA(イリア)」のプロデューサー

申込方法　イベント名・ご住所・お名前・お電話番号・参加人数を明記の上、FAX又はE-mailでお申込み下さい。
FAX：0778-42-3260　E-mail：museum@echizenwashi.jp

4/8(土)～17(月)
越前和紙青年部会 ×(かける) 和紙
展示

越前和紙の若手職人たちで構成される、越前和紙青年部会。彼らの活動のひとつとして平成25年から「×(かける)和紙」展を開催しています。様々なテーマと和紙を×(かける)ことで和紙をより身近に、より魅力的に感じることができるよう工夫を重ねてきました。平成29年は紙の文化博物館リニューアルオープンを記念して、「越前和紙青年部会×和紙」。越前和紙青年部会のこれまでの作品の中から代表的なものをご覧いただきます。

日時／4月8日(土)～17日(月)
9:00～16:00
会場／紙の文化博物館(本館)

4/8(土)
越前和紙青年部会×渡辺弘明氏トークセッション
品位ある和紙製品のデザインを模索する
講演

越前和紙青年部会では、越前市出身の工業デザイナー渡辺弘明氏のデザイン監修のもと、新商品の開発に取り組みました。ご朱印帳をモチーフに完成したノート「わしのび角帖(かくちょう)」ができあがるまでと、新しい時代のモノづくりについてトークセッションを展開します。

日時／4月8日(土)
13:30～15:00
会場／紙の文化博物館(別館)
定員／50名(先着順)

講師 渡辺 弘明
工業デザイナー／㈱プレーン

4/9(日)
和紙の品格 折形
ー公家と武家の礼法ー
講演

5/5(祝)
和食と折形 もてなしの心

折形は、贈り物を紙で折り包んで渡す礼法の一つで、世界でも類を見ない日本独自の文化です。公家と武家に伝わる折形の歴史と、折形にこめたおもてなしの心について、山根折形礼法教室の山根一城氏が講演します。

日時／4/9は13:30～15:00
5/5は13:00～14:30
会場／紙の文化博物館(別館)
定員／50名(先着順)

講師 山根 一城
山根折形礼法教場宗主

4/15(土)
文化財の宝庫五箇、千五百年の軌跡と奇跡
講演

越前和紙の産地である五箇地区は紙漉き技術とともに建物、祭り、庭園など文化財の宝庫としても知られています。なぜこの地に貴重な文化財が数多く残されたか、その背景について文化庁の建造物担当調査官として活躍された村田健一氏が講演します。

日時／4月15日(土)
13:30～15:00
会場／紙の文化博物館(別館)
定員／50名(先着順)

講師 村田 健一
福井県文化財特別顧問
東京藝術大学客員教授
前 文化庁文化財部参事官
(建造物担当)

4/19(水)～28(金)
日本和紙クラフト協会
ILIA フラワーズ展示
おもてなしの華
展示

「和紙のあるくらし」をテーマに、越前和紙を使った花のアレンジメントで室内を彩ります。満開の春の花と、和紙を活かしたテーブルコーディネートで皆さまをお迎えします。

日時／4月19日(水)～28日(金)
9:00～16:00
会場／紙の文化博物館(本館)

4/16(日)
民族文化映像研究所撮影 ドキュメンタリー「越前和紙」上映
イベント

越前和紙の原点ともいうべき生漉奉書(きすきほうしょ)の漉き手、岩野市兵衛さん(人間国宝)一家の営みを中心に、「紙を漉く」こと、そして紙漉きに欠かせない道具を作る人々、原料を栽培する人など、和紙作りを支える作業も追う記録作品を上映します。

日時／4月16日(日)10:00～15:00　連続上映
会場／紙の文化博物館(別館)
定員／各回50名(先着順)

5/3(祝)・4(祝)
和紙のお花の冠(かんむり)をかぶってあなたも春の女紙(めがみ)さま
花冠撮影大会
イベント

和紙で作った冠を自由にかぶって撮影をお楽しみください。

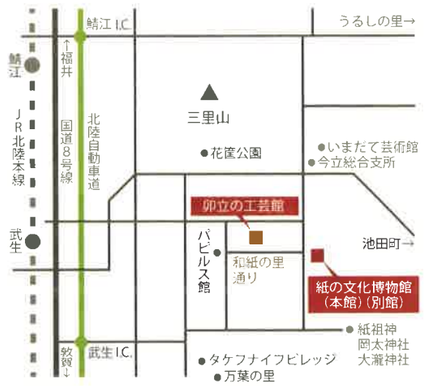
日時／5月3日(水・祝)
4日(木・祝)
10:00～15:00
会場／紙の文化博物館(本館)
申込／当日受付
参加費／無料

紙の文化博物館
〒915-0232 福井県越前市新在家町11-12
TEL 0778-42-0016　FAX 0778-42-3260
http://www.echizenwashi.jp

卯立の工芸館
〒915-0232 福井県越前市新在家町9-21-2
TEL：0778-43-7800

交通アクセス
［自動車］ 北陸自動車道武生I.C.より約10分
JR武生駅より約30分
［バ　ス］ JR武生駅より福鉄バス
「南越線」和紙の里下車

ご利用案内
開館時間　午前９時～午後４時
休 館 日　毎週火曜日(祝日の場合開館)・年末年始
※ 5/2は開館
入 館 料　大　人 200円(150円)
高校生以下　無料
※( )内団体料金［15名様以上］
※紙の文化博物館と卯立の工芸館の共通



【イベント・展示カレンダー】　休館日

4月	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	5月 1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日
講演：品位ある和紙製品のデザインを模索する	■	■																												
越前和紙ドキュメンタリー上映									■	■																				
教室：折形																							■							
教室：折形																										■	■			
展示：越前和紙青年部会×和紙	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■																			
展示：おもてなしの華												■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■					
花冠撮影大会																										■	■			
展示：和紙と折形ー六百年の歴史をもつ武家礼法　折形〈会場：卯立の工芸館〉	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
講演：和紙の品格 折形ー公家と武家の礼法ー		■																												
講演：文化財の宝庫五箇、千五百年の軌跡と奇跡														■																
和紙乃華づくり															■															
講演：和食と折形　もてなしの心																											■			